和・わ・輪

安城市立東山中学校
1年学年通信
H20・7・3
第4号

背中は語る

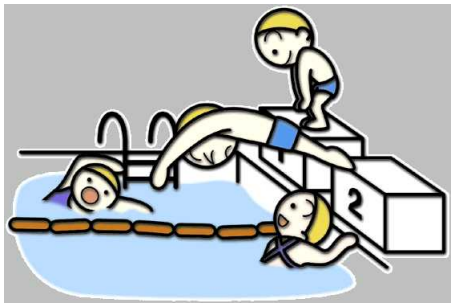
自然教室は、出発こそ雨に見舞われましたが、全体的には天候に恵まれた５日間を過ごすことができました。５日間の共同生活で、友達の新たな一面を発見し、仲間と協力することの大切さを感じることができたという声を多く聞き、うれしく思いました。

自然教室から帰ると間もなく、テスト週間に入りました。初めての定期テストということで、「何から勉強すればわからない」と戸惑いながら１週間を過ごす様子も見られました。しかし、テスト当日。テスト前の不安と自信の入り交じった表情、テスト時間中の解答を何度も見直す真剣な表情、最後の教科が終了した時の安堵した表情から、各々がテストに向けて集中力を高めていた様子がうかがわれました。努力の成果が現れた生徒もいれば、現れなかった生徒もいることでしょう。満足のいく結果となった生徒は、何がよい結果につながったのかを、満足できない結果となった生徒は、何がその原因なのかを、ふり返りましたか。仕事の基本である「Plan（計画） － Do（実行）－ See（反省）」をみなさんも生活に取り入れてみてください。

さて、２つの大きな行事をかかえた６月も終わり、７月を迎えました。早いもので入学してから３か月が経ち、制服姿も様になってきたように感じます。７月は本入部にもなり、支所予選に向けて部活動が活発になります。これを機に、先輩の背中をよく見てください。どんな思いで部活動に参加しているのか、どんな技術を持っているのかを感じ取ることができるでしょう。そして１年後、２年後、自分の背中は何を物語ることができるのか。部活動に励むことで、心身共にさらに成長できるよう願っています。

7月の予定

１日（火）	１年生部活動正式入部
２日（水）	木曜日授業
３日（木）	水曜日授業
４日（金）	生徒集会　４時間授業　保護者会(14:00～)
７日（月）	４時間授業　保護者会(14:00～)　ふれあい会議(15:45～16:45)
８日（火）	４時間授業　火⑤⑥金⑥水⑥　保護者会(14:00～)
９日（水）	５時間授業　学校保健委員会(13:30～)
10日（木）	交通安全指導日　応援リーダー連絡会
11日（金）	５時間授業
12日（土）	生徒会清掃ボランティア(13:30～)
15日（火）	⑤⑥選手激励会
16日（水）	５時間授業
17日（木）	給食終了　火⑤⑥金⑤⑥水⑥
18日（金）	１学期終業式
19日（土）	支所予選　～20日（日）
28日（月）	プール開放　13:30～
29日（火）	プール開放　13:30～
30日（水）	プール開放　13:30～
31日（木）	プール開放　13:30～



お知らせ

＊7月4、7、8日に保護者会があります。駐車場は職員室の南側に、樹木に対して「前頭駐車」でお願いします。
＊夏休み中の出校日は8月20日（水）を予定しております。
＊夏休みの課題については、後日連絡します。

自然教室を終えて・・・

自然教室の思い出を紹介します。

☆1組　生徒☆

私の中で１番心に残ったことは、キャンプファイアーです。クラスのみんなでやったスタンツは、今まで練習してきた以上のものを出せたのでうれしかったです。火の舞は、すごくきれいなもので感動しました。

次に心に残ったことは、友達と協力して作った自炊です。自炊があるときは、班の人達と協力をしながら作ったおかげで、どれもおいしいものが作れて良かったです。

良かったことは、オリエンテーリングの時に班のだれ１人として勝手な行動をする人がいなかったということです。最後の方には、疲れている人や足を痛めている人がいたとき、持ってあげていた人がいたこともいいことだなと思いました。悪かったことは、ちょっとしたことでケンカになってしまったことがよくないなと思いました。私はケンカをしたくなかったので、とても残念でした。

この自然教室で学んだことは、班の人達やクラスの人達と協力してやれば楽しくなることが分かりました。クラスの人達と１つになると、より仲が深まることを学ぶことができたのでよかったです。

ご飯だ、ご飯だ、さぁ食べよう♪

☆2組　生徒☆

ぼくは、自然教室で「友達の良いところを見つけよう。」というのを１番の目標として、茶臼山に行きました。そして、茶臼山でたくさんの体験をしました。

１つ目は、カウンセラーさんたちが考えたゲームです。カウンセラーさん一人一人のゲーム、どれも楽しかったです。でも、そのゲームが学年全員で楽しめたのは、カウンセラーさんの言うことを聞いて男女関係なくやれたからだと思います。

２つ目は、キャンプファイヤーです。みんなのスタンツは、先生が言うように「楽しむときは、バカになれ！」の通りでした。

目標と自分自身の疑問「自然教室で学ぶべきものとは？」ということを達成したり、答えを見つけることができました。ぼくの学ぶべきもの、その答えは「協力」です。それは、キャンプファイヤーのときでも、炊事のときでもどんなときでも助け合って大成功をおさめたからです。ぼくは、この答えをこれからの学校生活に生かしていきたいと思います。

上手く火が付けられるかな？

「和」協力することを学びました。

☆3組　生徒☆

３組では自然教室の思い出を川柳にしてみました。私は、**「家恋しい　家に帰ると　山恋しい」**と詠みました。それはなぜかというと、私は自然教室の１日目から、早く家に帰りたいという気持ちでいっぱいでした。「家に帰ってテレビが見たい、お風呂に入りたい、お母さんが作ったご飯が食べたい。」こんな気持ちで、泣いてしまった友達もいます。そして５日後、やっと帰ることになりました。５日間過ごした茶臼山ともお別れ。私は、バスの中で複雑な気持ちでいました。今までは、早く帰りたいという気持ちでいっぱいだったのに、なぜかあと１日くらいいてもよかったかなと思っているのです。山とはすごいものだなぁと思いました。私は、こんな気持ちを川柳に残したいと思い、表現したのです。

コース別活動。五平餅がおいしかった！！

☆4組　生徒☆

私はこの４泊５日の自然教室でたくさんのことを学びました。自然教室へ行く前までは５日間も山の中で生活するんだなぁと思うと、楽しみよりも不安がとても大きかったです。

でも、実際に行ってみると４泊５日がとてもあっという間に感じました。ご飯を作ったり、片づけまで自分たちでしなければいけないのがとても大変でした。でも私は、楽しかった思い出が大きいです。キャンプファイヤーの火の舞はとても感動しました。そして、どの組のスタンツも見ていて楽しいものばかりでした。私一人ではこんなにたくさんの思い出ができなかったと思います。この自然教室はみんながお互いに協力し合ったからこそ成功したんだと思います。そして、この４泊５日という自然教室を通して、普段当たり前のようにいてくれる家族や友達のありがたさを改めて感じました。これからもこの経験を生かしてがんばりたいです。

感動的な火の舞。

☆5組　生徒☆

私が心に残ったことを３つ言いたいと思います。

１つ目は、キャンプファイヤーです。カウンセラーさんが考えてくれたゲームやみんなで協力して考えたスタンツなど、みんなで楽しくできました。その中で一番頑張ったことは、火の舞です。火の舞は５月の後半から練習していて、最初は失敗ばかりだったけど、できるようになってうれしかったです。本番でも失敗をすることなく、上手にできてうれしかったです。

２つ目はオリエンテーリングです。慣れない道を歩いたり、急な階段や坂道を上ったり、下ったりして、とても辛かったです。でも、目的地に着いたときは、達成感もあって、とってもすっきりしました。途中でカウンセラーさんや先生方がゲームやクイズを出してくれて、楽しかったです。キャンプ場に着いたときには、倒れそうなくらい疲れて大変だったけど、これも協力や人を思いやる面で成長できたと思います。

３つ目はキャンドルファイヤーです。茶臼山での最後の日でちょっと寂しかったけど、楽しくできて良かったなと思いながら、ロウソクに火を付けて見ていました。フレンズを歌った後、先生がちょっと泣いていたので、私ももらい泣きしそうになりました。

自然教室を終えて、協力することとか、人を思いやることなど、いろいろな面でみんなも成長していると思います。

歩ききった、オリエンテーリング

☆6組　生徒☆

僕は、この自然教室で、親のありがたみを知りました。いつもだったら親が自分のことをやってくれていたけど、自然教室では全て自分でやらなければいけません。本当に大変でした。それを思ったら、親は毎日休まず、やってくれます。

カウンセラーさんといっぱい遊んだね。

他にも家なら冷蔵庫を開ければすぐにお茶が飲めます。でも、自然教室では自分でやらなければいけません。お茶はぬるいものばかり、冷たいお茶がとても飲みたかったです。

キャンプファイヤーは、各クラスのスタンツを見ることができてよかったです。火の舞は感動しました。努力したことが伝わってきました。最後の夜のキャンドルファイヤーは、ずっと自分の手元にある火をながめて、いままでのことを思い出しながら過ごしました。

帰りのバスは、酔い止めを飲んだのに気持ち悪かったです。バスの中の昼食では、みんなが気をつかってくれ、みかんをたくさん食べていました。

「みんな、ありがとうございました。」

そして、家に着いたとき、冷たいお茶を飲みました。冷たいお茶が飲めること、暖かいお風呂に入れること、親のご飯が食べられること、あったかい布団で寝れること、当たり前のようなことだけど、幸せに感じました。

☆7組　生徒☆

僕は自然教室に行く前に３つの目標を作りました。それは、「班員、クラス、学年全員と協力して最高の思い出となる自然教室にすること」、「ケガをしないこと」、「友達を１人以上増やす」ことです。それを目標にして、茶臼山に向かいました。

そして、４泊５日の自然教室でこの３つの目標を達成しました。友達を増やすことは、他のクラスの人で、２人友達を増やしました。ケガをしないことは、切り傷はあったものの、大きなケガはありませんでした。協力はご飯もうまくできたし、自然教室もうまくいったので、良い思い出になりました。

その結果、全ての目標を達成することができました。そして、最高の思い出を作ることができました。良かったです。

☆9組　生徒☆

僕は、夕食でカレーライスを作りました。かまどで火をたき、うちわであおぎました。火の粉が飛んできました。煙で目が痛かったです。でも、おいしくできました。

管理棟に行って、カウンセラータイムがありました。いろいろなゲームをしました。Ｌというカウンセラーさんのハンバーガーのゲームが面白かったです。キャンプファイヤーで先生達が動物のかぶり物をかぶって、火の周りを歩いていました。僕も楽しく踊りました。オリエンテーリングでは、歩くのが長くて少し気持ち悪くなりました。山のてっぺんでおにぎりを食べました。いろいろな景色が見えました。きれいで面白かったです。

テントで寝たときは、気持ちよかったです。

笑顔いっぱい、思い出いっぱい。

茶臼に上げよう

思い出の炎・友情の炎

～僕らは自然の一部となる～